

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医用英語		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	後期 月曜日	教室名	1校舎401/501
担 当 教 員	ILC	実務経験とその関連資格				
《授業科目における学習内容》						
英語は臨床検査を含む医学分野の知識獲得やコミュニケーションにおいても重要なツールであり、それに慣れることで専門分野の新たな知識が習得でき、英文テキストを通じて、免疫学の基本概念を理解することを目標とする。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
MEDICAL ENGLISH COMMUNICATION 医用英語コミュニケーション(株式会社 国際教育社)						
《授業外における学習方法》						
復習を必ず行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
積極的に英会話に参加し、日常生活において英語でコミュニケーションがとれるようになって欲しい。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	基本的な患者対応を英語で出来るようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter1 受付			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	簡単な病院案内を英語で出来るようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter2 病院案内			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な症状の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter3 症状1			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な症状の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter4 症状2			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な症状の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter5 問診			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な問診で使う用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter6 問診2		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	内科で使う基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter7 内科1		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	内科で使用する基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter8 内科2		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	外科で使用する基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter9 外科		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査で使用する基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter10 検査と処方		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急で使用する基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter11 救急患者		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	会計で使用する基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter16 会計		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	処方箋で使用する基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter17 処方箋と薬の説明		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	カルテで使用する基礎的な用語を英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	chapter18 カルテ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な症状の英単語で表現できるようになる。	教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	総合復習		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医用英語		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期 月曜日	教室名	1校舎401/501
担 当 教 員	ILC	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
英語は臨床検査を含む医学分野の知識獲得やコミュニケーションにおいても重要なツールであり、それに慣れることで専門分野の新たな知識が習得でき、英文テキストを通じて、免疫学の基本概念を理解することを目標とする。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
MEDICAL ENGLISH COMMUNICATION 医用英語コミュニケーション(株式会社 国際教育社)						
《授業外における学習方法》						
復習を必ず行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
積極的に英会話に参加し、日常生活において英語でコミュニケーションがとれるようになって欲しい。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な検査用語の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	専門の検査用語を英語で学ぶ(血液検査)			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な検査用語の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	専門の検査用語を英語で学ぶ(免疫検査)			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な検査用語の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	専門の検査用語を英語で学ぶ(生化学検査)			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な検査用語の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	専門の検査用語を英語で学ぶ(心電図検査)			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な検査用語の英単語で表現できるようになる。		教科書	教科書の該当箇所を事前に読んでおきましょう
		各コマにおける授業予定	専門の検査用語を英語で学ぶ(微生物検査)			